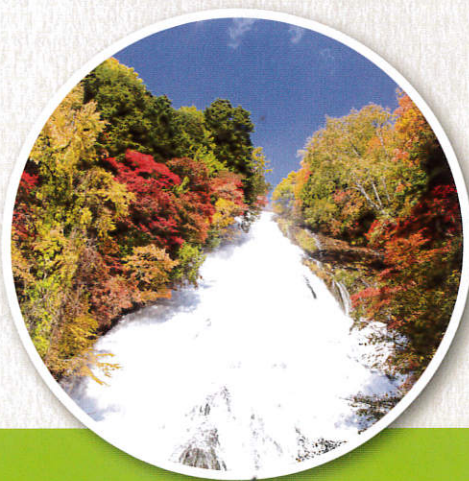


自然環境を守り、限りある資源を次世代に引きつぐため

家庭ごみの 有料化が はじまります



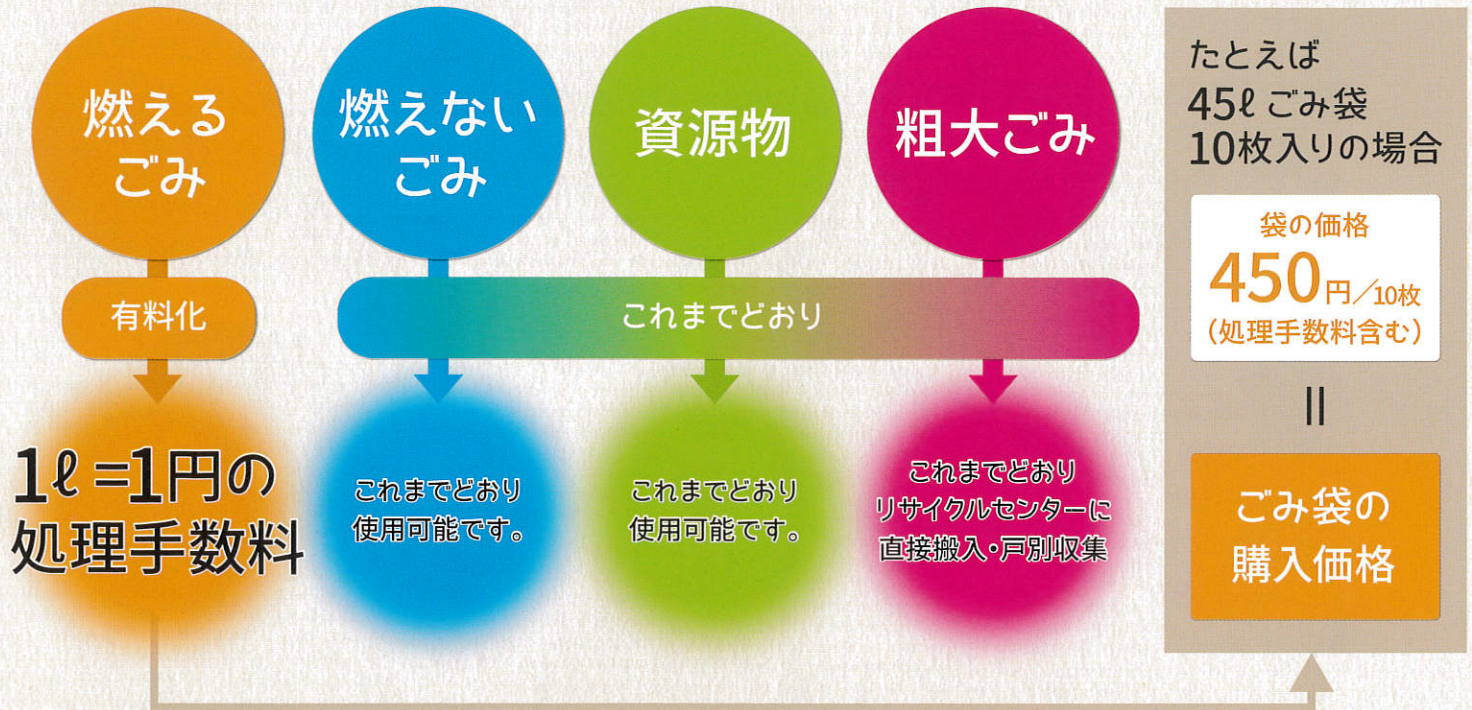
平成30年
4月1日
から



日光市

日光シティプロモーション担当
日光彩子

日光市が収集するごみ



新しい有料化指定ごみ袋の種類



ごみ袋は
4種類!

平成30年2月頃からスーパー等で販売を開始予定です。

4種類の薄茶色のごみ袋が出来ます。出すごみの量に合わせてご使用ください。



有料化対象外のごみ

(指定袋以外の透明・半透明の袋で出せるごみ)

※「刈草・落葉」と「おむつ」は同じ袋に入れないでください。



剪定枝

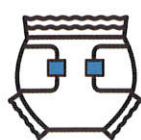
50センチ以下に束ねて1回3束まで

乾かして!



刈草・落葉

これまでどおり、透明または半透明の袋に入れて1回3袋まで



おむつ

透明または半透明の袋に入れて外側に「おむつ」と記入し家庭ごみの日に出します

記入して!



その他

布団・古着・古布類などが加わる予定です



指定ごみ袋を使用せず排出することとなる、有料化対象外品目につきましては、今後、詳しい分け方と排出方法が決まりましたら、市民の皆さまにお知らせしてまいります。

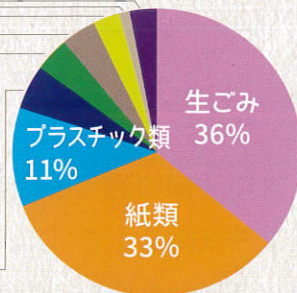
家庭ごみの重さの割合



平成27年度調査

生ごみ36%、紙類33%となっています。
生ごみは水切りで減らすことが可能。
そして、紙類はリサイクルできるものが多く含まれています。

その他	3%
ゴム・皮革類	1%
繊維類	3%
木・草類	4%
金属類	4%
ガラス類	5%

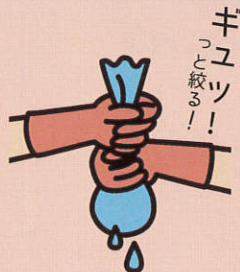


ごみの減量ポイント

POINT 1

生ごみの水切り

手間はかかりますが、生ごみを絞ることで約1割以上の水分が抜けますのでご協力をお願いいたします。



水分を減らすことで大きくごみを減らすことができます!

最初から濡らさない

- 食べ残しの無いように調理する
- 野菜くずを捨てずに調理する



よく乾燥させてから

- 野菜くず、お茶がら、ティーバッグなど乾燥させてから出す



利用していた指定ごみ袋のサイズダウン!!
費用の負担軽減に繋がります!



POINT 2

紙類の分別



家庭ごみの紙類

約8割は
再生可能な紙

古紙として分別を!



新聞紙
(チラシを含む)



雑誌・雑紙

処理手数料の活用

皆さまからいただいた処理手数料は主にゴミ減量化・資源化施策の他、ごみ処理関連の施策に使わせていただきます。

ごみ集積所の美化

集積所の整備

集積所清掃用
ボランティア袋の配付



生ごみ処理の普及促進

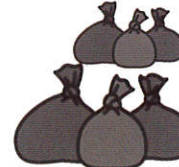
コンポスターの
購入補助

機械式家庭生ごみ
処理機購入補助



ボランティア清掃の支援

申請で一定枚数の
ごみ袋を配付



集団回収の普及促進

町内会への
奨励金を拡充



ごみ減量の情報発信

ごみの減量方法
などを紹介



不法投棄・不適正排出防止対策

巡回パトロールの強化



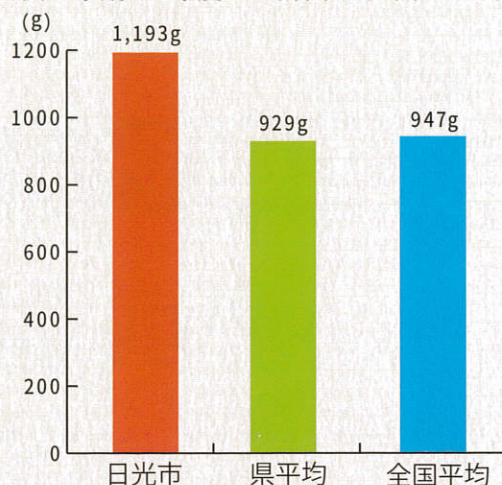
Q日光市のごみの量は多いの？

人口規模の違う市区町村とのごみ量の比較や、ごみの減量効果を知る上で、「ごみ排出量原単位」が用いられます。これはごみの年間排出量を、人口と年間日数で割った数値で、1人1日あたりどれだけのごみを排出するかを表しています。

平成26年度の市のごみ排出量原単位は1,193gで、県平均929g、全国平均947gと比較して240g以上多く、県内で最多の状況です。

市のごみの総重量は人口減少により減っていますが、ごみ排出量原単位は横ばいであり、ごみの減量化・資源化があまりすすんでいないことになります。

表：平成26年度ゴミ排出量原単位の比較



よくある質問

家庭ごみ有料化についてのご質問にお答えします！



1 指定ごみ袋を使わないで
ごみステーションへ出すと
どうなる？



指定ごみ袋を使用しないで出されたごみなど、ルール違反ごみには、注意を促すシールを貼り収集しない方針です。



2 ルールを守らないごみや不法投棄が増えるのでは？



ルール違反が多く発生する場合には、職員による立ち会い指導の実施などパトロール等の対策を行います。不法投棄が増加することがないように、関係機関と連携して防止策を図っていきます。



3 ごみステーションの管理が大変になるのでは？ごみステーション管理への支援はありますか？



ごみステーションの美化促進に使用するボランティア袋を作成し配布します。また、飛散防止用のカラスネットの無償貸出など、ごみステーション管理について支援いたします。



4 家庭ごみ有料化により納められた手数料は何に使われるの？



家庭ごみ有料化導入の最大の目的は、ごみの減量・資源化です。そのため、納めていただいた手数料収入は、ごみの減量化・資源化、リサイクルの推進など、ごみ処理関連事業に特定して使う予定です。手数料収入の使途は、市のごみ処理の現状などと併せて公表していきます。



5 どのくらいの負担になる？



燃えるごみ週2回の収集に、45ℓ袋を1枚使って出すと仮定すると、一世帯あたりの負担は、年間4,680円、月額390円になります。



6 旧町村(藤原、足尾、栗山)で制作した指定袋は使えなくなりますか？



平成30年4月からは、燃えるごみを入れてごみステーションへ出すことはできません。刈草、落葉など、有料化対象外のごみを出す時にご利用ください。



家庭ごみ有料化制度についての動画をアップしました！
<https://www.city.nikko.lg.jp/haikibutsu/yuuryouka.html>

